

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO iDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2025年第41週
(10月6日～10月12日)

- * 2025年10月15日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<https://survey.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>
- * 今週は月報告（2025年9月）及び
感染症豆知識「妊婦のパルボウイルスB19感染」も掲載して
います。

令和7年(2025年)10月16日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電 話：03-3363-3213（直通）
FAX：03-5332-7365
e-mail：tmiph@section.metro.tokyo.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類）

2025年41週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				
		38週	39週	40週	41週	年累計
一類	エボラ出血熱					
	クリミア・コンゴ出血熱					
	痘そう					
	南米出血熱					
	ペスト					
	マールブルグ病					
	ラッサ熱					
二類	急性灰白髄炎					
	結核	36	28	38	29	1,522
	ジフテリア					
	重症急性呼吸器症候群 ^{*1}					
	中東呼吸器症候群 ^{*2}					
	鳥インフルエンザ(H5N1)					
	鳥インフルエンザ(H7N9)					
三類	コレラ					
	細菌性赤痢	1	1			11
	腸管出血性大腸菌感染症	13	17	14	7	362
	腸チフス					5
	パラチフス					4
四類	E型肝炎	1	1	6	4	118
	ウエストナイル熱					
	A型肝炎			1		14
	エキノコックス症					2
	エムボックス			1		3
	黄熱					
	オウム病					1
	オムスク出血熱					
	回帰熱					
	キャサヌル森林病					
	Q熱					
	狂犬病					
	コクシジオイデス症					1
	ジカウイルス感染症					
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*3}					
	腎症候性出血熱					
	西部ウマ脳炎					
	ダニ媒介脳炎					
	炭疽					
	チクングニア熱					2
	つつが虫病					5
	デング熱	1	1	2		41
	東部ウマ脳炎					
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)					

*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				
		38週	39週	40週	41週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症					
	日本紅斑熱					
	日本脳炎					
	ハンタウイルス肺症候群					
	Bウイルス病					
	鼻疽					
	ブルセラ症					
	ベネズエラウマ脳炎					
	ヘンドラウイルス感染症					
	発しんチフス					
	ボツリヌス症					
	マラリア		1			8
	野兎病					
	ライム病					1
	リッサウイルス感染症					
	リフトバレー熱					
	類鼻疽					
	レジオネラ症	6	7	4	3	142
	レプトスピラ症			1		3
	ロッキー山紅斑熱					

2025/10/15集計

(全数把握対象疾患のコメント: 一類～五類)

<二類感染症>

結核 29件 患者 14件(肺結核 11件、その他の結核 2件、肺結核及びその他の結核 1件)、無症状病原体保有者 15件、年齢は5歳未満 1件、20代 2件、30代 3件、40代 2件、50代 6件、60代 2件、70代 2件、80代 8件、90歳以上 3件、推定感染地は国内 21件、タイ 1件、ミャンマー 1件、不明 6件であった。

<三類感染症>

腸管出血性大腸菌感染症 7件 患者 5件、無症状病原体保有者 2件、血清型・毒素型はO8 VT2 1件、O26 VT2 1件、O157 VT1・VT2 3件、O157 VT(型不明) 1件、血清型不明VT1・VT2 1件、年齢は5歳未満 1件、10代 2件、20代 2件、30代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 4件、トルコ 1件、不明 2件、推定感染経路は経口感染 2件、接触感染 1件、不明 4件であった。

<四類感染症>

E型肝炎 4件 患者 4件、年齢は30代 1件、50代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は経口感染 1件、不明 3件であった。

レジオネラ症 3件 患者 3件、病型は肺炎型 3件、年齢は50代 1件、60代 2件、推定感染地は国内 2件、米国 1件、推定感染経路は水系感染 1件、塵埃感染 2件であった。

<五類感染症>

アメーバ赤痢 3件 病型は腸管 3件、年齢は30代 1件、50代 2件、推定感染地は国内 1件、不明 2件、推定感染経路は不明 3件であった。

ウイルス性肝炎 1件 病型はC型、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触であった。

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 3件 病原菌は*Enterobacter cloacae* complex 2件、*Enterobacter aerogenes* 1件、年齢は40代 1件、60代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は以前からの保菌 1件、院内感染 1件、医療器具関連感染(尿路カテーテル) 1件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 病型は孤発性-古典型CJD、年齢は80代であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3件 血清群はA群 1件、G群 2件、年齢は50代 1件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 1件、不明 2件、推定感染経路は不明 3件であった。

後天性免疫不全症候群 5件 病型はAIDS 2件、無症候キャリア 3件、性別は男性 5件、AIDS患者の年齢は50代 2件、無症候キャリアの年齢は20代 1件、30代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 3件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 3件(同性間 2件、両性間 1件)、不明 2件であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類）

2025年41週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				
		38週	39週	40週	41週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	2		1	3	74
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）				1	46
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	2	4	3	111
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)					1
	急性脳炎*			2		28
	クリプトスポリジウム症					5
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	2		1	11
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		2	4	3	114
	後天性免疫不全症候群	3	9	4	5	212
	ジアルジア症			1		14
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1			2	58
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1				13
	侵襲性肺炎球菌感染症	2	1	5	2	300
	水痘(入院例に限る)	2		2		83
	先天性風しん症候群					
	梅毒	73	60	62	49	2,797
	播種性クリプトコックス症					16
	破傷風		1			7
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症					
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					8
	百日咳	134	115	138	103	6,369
	風しん					2
	麻しん					30
	薬剤耐性アシネトバクター感染症					2
2025/10/15集計						

* ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 2件 血清型は未実施 2件、年齢は40代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 1件、不明 1件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 1件、ヒブワクチン接種歴は不明 2件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 2件 血清型は未実施 2件、年齢は50代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 1件、不明 1件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 1件、肺炎球菌ワクチン接種歴は不明 2件であった。

梅毒 49件 患者 35件(早期顕症梅毒Ⅰ期 19件、早期顕症梅毒Ⅱ期 16件)、無症候梅毒 14件、性別は男性 37件、女性 12件、年齢は10代 2件、20代 14件、30代 15件、40代 12件、50代 4件、60代 2件、推定感染地は国内 42件、不明 7件、推定感染経路は性的接触 43件(同性間 8件、異性間 30件、性別不明 5件)、不明 6件であった。

百日咳 103件 年齢は0歳 2件、1～4歳 2件、5～9歳 24件、10代 37件、20代 5件、30代 10件、40代 10件、50代 7件、60代 2件、70代 4件、推定感染地は国内 82件、オーストラリア 1件、不明 20件、百日咳含有ワクチン接種歴は4回以上接種済み 46件、3回接種済み 2件、2回接種済み 1件、接種なし 1件、不明 53件であった。

※第35週該当分として〔五類〕百日咳 1件の追加報告があった。

※第37週該当分として〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症 1件、〔五類〕梅毒 1件の追加報告があった。

※第38週該当分として〔五類〕梅毒 1件、百日咳 2件の追加報告があった。

※第39週該当分として〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症 2件、〔四類〕レジオネラ症 1件の追加報告があった。

※第40週該当分として〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症 2件、〔四類〕レジオネラ症 1件、〔五類〕劇症型レンサ球菌感染症 1件、梅毒 5件、百日咳 2件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2025年41週

上段:報告数 下段:定点当たり

定点種別	対象疾患	2025年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		38週	39週	40週	41週		
小児科	RSウイルス感染症	332	264	266	254	262	264
		1.27	1.00	1.01	0.97		
	咽頭結膜熱	56	71	54	42		
		0.21	0.27	0.21	0.16		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	350	398	532	538		
		1.34	1.51	2.02	2.05		
	感染性胃腸炎	1,159	1,031	1,180	1,151		
		4.44	3.92	4.49	4.39		
	水痘	62	56	55	63		
		0.24	0.21	0.21	0.24		
	手足口病	127	106	76	66		
		0.49	0.40	0.29	0.25		
	伝染性紅斑	62	67	56	51		
		0.24	0.25	0.21	0.19		
	突発性発しん	83	67	86	90		
		0.32	0.25	0.33	0.34		
ヘルパンギーナ	262	228	214	158			
	1.00	0.87	0.81	0.60			
流行性耳下腺炎	14	24	12	16			
	0.05	0.09	0.05	0.06			
川崎病 *1	5	3	6	7			
	0.02	0.01	0.02	0.03			
不明発しん症 *1	33	21	29	38			
	0.13	0.08	0.11	0.15			
急性 呼吸器 感染症	インフルエンザ *2	416	818	1,385	1,981	416	419
		1.00	1.96	3.31	4.76		
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	1,688	1,513	1,358	987	416	
		4.06	3.62	3.25	2.37		
急性呼吸器感染症 (ARI)	20,864	22,023	24,148	24,700	416		
	50.15	52.69	57.77	59.38			
	眼科	急性出血性結膜炎		2		39	39
				0.05			
流行性角結膜炎		34	40	31	32		
		0.87	1.03	0.79	0.82		
基幹	細菌性髄膜炎 *3					25	25
	無菌性髄膜炎	1		1	3		
		0.04		0.04	0.12		
	マイコプラズマ肺炎	11	19	14	24		
		0.44	0.76	0.56	0.96		
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)				2		
					0.08		
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス) *4	1			1		
		0.04			0.04		
インフルエンザ入院	7	3	15	19			
	0.28	0.12	0.60	0.76			
COVID-19入院	82	67	69	47			
	3.28	2.68	2.76	1.88			
2025/10/15 11:00集計							

2025/10/15 11:00集計

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は4.76で、先週より増加しています。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2025年41週

	小児科											
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症
～5か月	34		1	25		4		1	1			1
6～11か月	36			83	1	19		17	15		1	8
1歳	98	18	18	193	4	16	1	46	42	1	5	13
2歳	56	6	28	139	2	7	8	17	34			4
3歳	13	4	48	79	5	5	10	4	13	1		1
4歳	7	2	56	79	3	4	7	2	13	2		1
5歳	1	1	65	84	7	3	8	1	13	4	1	1
6歳		4	49	73	5	1	8	1	9	2		3
7歳	2	1	77	69	6	2	4		2	1		2
8歳		1	50	45	6	2	3		2	3		1
9歳	1	1	45	40	8			1	1			
10～14歳	5	3	75	125	15	2	2		5	2		1
15～19歳			8	37	1	1			2			
20～29歳	1	1	18	80					6			2
30～39歳												
40～49歳												
50～59歳												
60～69歳												
70～79歳												
80歳以上												
合計	254	42	538	1,151	63	66	51	90	158	16	7	38
先週比	-12	-12	6	-29	8	-10	-5	4	-56	4	1	9

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。

	急性呼吸器感染症			眼科		基幹						
	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	急性呼吸器感染症(ARI)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	インフルエンザ入院	COVID-19入院
～5か月	4	9	1,482									1
6～11か月	9	14						1			1	
1歳	30	29			1						1	1
2歳	44	17						2			1	1
3歳	56	5	8,217		2			2			1	
4歳	88	8			3			3			1	
5歳	112	12			1			2		1	1	1
6歳	133	16						1	1			2
7歳	143	10	5,846					1				
8歳	107	15						4	1		4	1
9歳	88	9						1				
10～14歳	522	157	3,029		3			2			3	2
15～19歳	195	85	1,140					2				
20～29歳	162	90	913		3						1	2
30～39歳	76	75	991		12		1	3				3
40～49歳	106	111	1,000		6							1
50～59歳	64	118	838		1		1				1	2
60～69歳	25	87	535									3
70～79歳	11	71	419								1	10
80歳以上	6	49	290				1				3	17
合計	1,981	987	24,700		32		3	24	2	1	19	47
先週比	596	-371	552		1		2	10	2	1	4	-22

注:急性呼吸器感染症(ARI)の10歳未満は「0歳」「1～4歳」「5～9歳」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2025年41週

	小児科											
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症
千代田	2.00			2.00	0.33							
中央区	1.67		0.33	6.00		0.33	0.67	1.33	0.33	0.33		
みなと	0.83	0.17	1.33	2.50	1.00			0.17	0.17	0.33		
新宿区	1.38		0.75	2.63		0.13		0.13		0.13	0.13	
文京	0.75		1.50	3.75		0.25		1.25	0.75			
台東	0.75		2.00	14.75	0.25	0.75	1.25	0.25	1.50			
墨田区	1.60		0.60	2.00	0.40		0.20		0.40			0.20
江東区	0.89		2.00	6.22	0.22	0.33		0.22	0.56		0.11	
品川区	0.50	0.13	1.13	3.75		0.38	0.38	0.25	0.13			0.38
目黒区	0.40	0.20	1.40	2.60	0.20	0.40			0.60			0.20
大田区	0.77	0.62	2.54	7.08	0.38	0.46	0.08	0.77	0.23	0.08		0.15
世田谷	0.93	0.13	1.40	2.20	0.20	0.07	0.13	0.20	0.20			0.07
渋谷区	1.50		0.25	1.50			0.25					
中野区	0.17		3.17	3.67		0.33		0.17	0.50			
杉並	1.18		0.82	3.09		0.18	0.09	0.36			0.09	0.27
池袋	2.00		0.60	1.20	0.20	0.20			3.00			
北区	0.29	0.43	2.86	5.14	0.29	0.71		0.14				
荒川区	4.50	0.50	2.00	4.75		0.25		1.50	1.50			
板橋区	0.70		0.70	3.20	0.50	0.30		0.30				0.10
練馬区	0.92	0.15	2.31	3.08	0.54	0.08	0.08	0.15	0.92		0.08	0.23
足立	2.17	0.33	1.58	4.17	0.75	0.25	0.25	0.42	0.58	0.08	0.08	
葛飾区	0.25		1.00	3.75	0.13				0.38			
江戸川	1.33	0.17	2.42	4.33	0.08	0.25	0.42	0.25	0.83			0.33
八王子市	1.18	0.73	3.18	3.18	0.55	0.18	1.27	0.27	0.55	0.27		
町田市	1.50	0.13	10.50	15.13	0.38		0.38	0.50	2.25	0.50	0.25	0.13
西多摩	0.13	0.13	1.63	2.13					0.25			
南多摩	0.11	0.11	0.89	3.44	0.11	0.22		0.33	0.33			0.11
多摩立川	1.07		2.36	2.21	0.21	0.14	0.21	0.21	0.36			
多摩府中	0.76	0.14	2.76	4.52	0.05	0.19	0.14	0.62	0.86	0.10		0.33
多摩小平	0.27	0.13	2.27	8.40	0.13	0.93	0.20	0.67	1.47	0.07		0.67
島しょ												

東京都	0.97	0.16	2.05	4.39	0.24	0.25	0.19	0.34	0.60	0.06	0.03	0.15
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

	急性呼吸器感染症			眼科		基幹						
	インフル エンザ	新型コロナウイルス 感染症 (COVID-19)	急性呼吸器 感染症 (ARI)	急性出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院	COVID -19 入院
千代田	2.75	2.75	33.00					0.50				1.00
中央区	2.20	3.40	41.40		1.00							
みなと	6.89	0.78	57.78								1.00	1.00
新宿区	1.83	1.75	28.33				0.50	0.50			1.00	0.50
文京	6.57	2.14	80.57									3.00
台東	2.29	1.71	62.86									
墨田区	5.00	2.63	28.13		1.00			2.00			2.00	2.00
江東区	7.00	1.79	64.36		1.00							
品川区	4.08	2.50	39.50									
目黒区	3.13	0.63	36.63									
大田区	4.05	1.95	43.86		0.50			1.00				
世田谷	8.29	2.38	56.58		0.50			1.00		0.50	1.00	2.50
渋谷区	5.71	4.14	31.43		2.00							
中野区	10.50	1.80	105.50									
杉並	4.18	1.12	42.35		1.00			2.50	0.50		0.50	2.50
池袋	8.71	2.29	58.86									
北区	2.82	2.73	55.00		3.00							
荒川区	6.14	2.57	72.86		2.00							
板橋区	3.56	2.31	44.31		0.50		1.00	1.00				2.00
練馬区	3.90	2.38	46.14		2.00							
足立	2.89	3.16	66.95									
葛飾区	2.92	2.92	47.38					1.00			3.00	2.00
江戸川	3.84	2.68	59.21		0.50							
八王子市	5.67	3.50	117.56		1.00							4.00
町田市	12.00	2.54	123.69									
西多摩	0.79	1.57	27.64					1.00				2.00
南多摩	5.36	2.57	65.79									
多摩立川	3.81	2.43	41.90		1.50			1.00			1.00	2.00
多摩府中	4.36	2.76	72.73		1.00			1.00			0.33	2.33
多摩小平	4.04	2.48	76.57		2.50		0.50	2.50	0.50		3.00	4.50
島しょ		3.00	19.50									

東京都	4.76	2.37	59.38		0.82		0.12	0.96	0.08	0.04	0.76	1.88
-----	------	------	-------	--	------	--	------	------	------	------	------	------

注: 表中グレー部分は該当する定点医療機関がない。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2025年41週

	小児科											
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症
千代田	6			6	1							
中央区	5		1	18		1	2	4	1	1		
みなと	5	1	8	15	6			1	1	2		
新宿区	11		6	21		1		1		1	1	
文京	3		6	15		1		5	3			
台東	3		8	59	1	3	5	1	6			
墨田区	8		3	10	2		1		2			1
江東区	8		18	56	2	3		2	5		1	
品川区	4	1	9	30		3	3	2	1			3
目黒区	2	1	7	13	1	2			3			1
大田区	10	8	33	92	5	6	1	10	3	1		2
世田谷	14	2	21	33	3	1	2	3	3			1
渋谷区	6		1	6			1					
中野区	1		19	22		2		1	3			
杉並	13		9	34		2	1	4			1	3
池袋	10		3	6	1	1			15			
北区	2	3	20	36	2	5		1				
荒川区	18	2	8	19		1		6	6			
板橋区	7		7	32	5	3		3				1
練馬区	12	2	30	40	7	1	1	2	12		1	3
足立	26	4	19	50	9	3	3	5	7	1	1	
葛飾区	2		8	30	1				3			
江戸川	16	2	29	52	1	3	5	3	10			4
八王子市	13	8	35	35	6	2	14	3	6	3		
町田市	12	1	84	121	3		3	4	18	4	2	1
西多摩	1	1	13	17					2			
南多摩	1	1	8	31	1	2		3	3			1
多摩立川	15		33	31	3	2	3	3	5			
多摩府中	16	3	58	95	1	4	3	13	18	2		7
多摩小平	4	2	34	126	2	14	3	10	22	1		10
島しょ												

東京都合計	254	42	538	1,151	63	66	51	90	158	16	7	38
-------	-----	----	-----	-------	----	----	----	----	-----	----	---	----

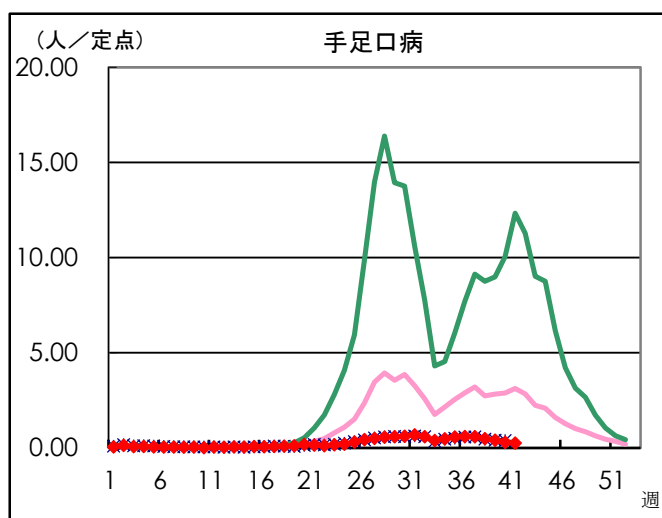
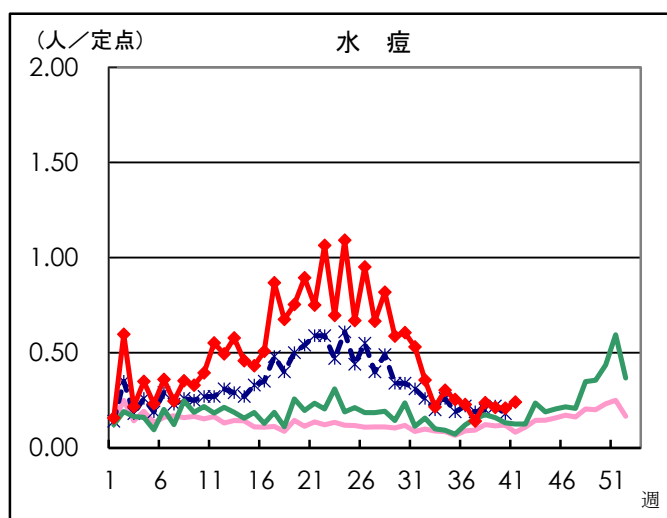
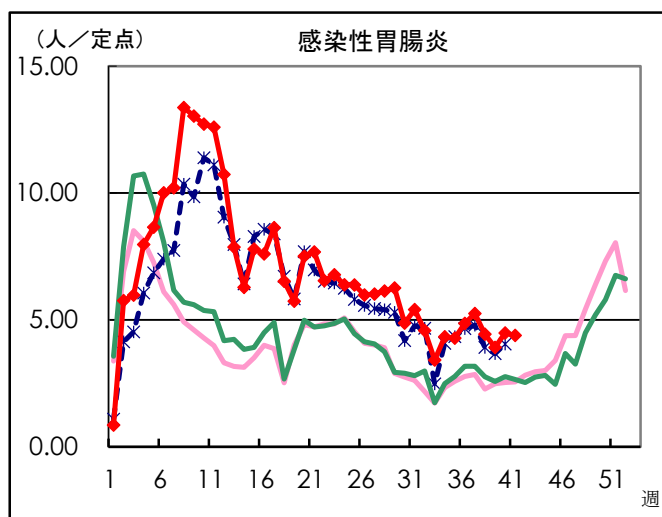
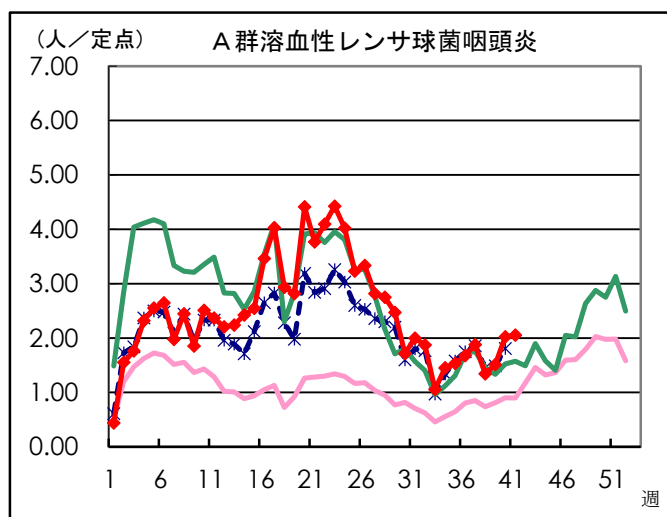
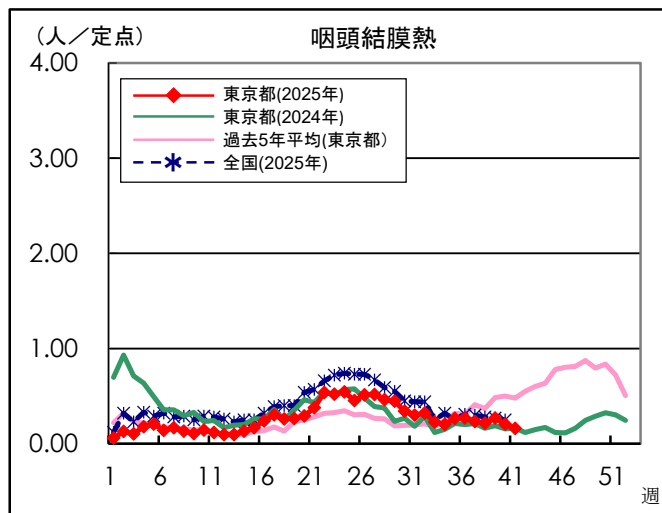
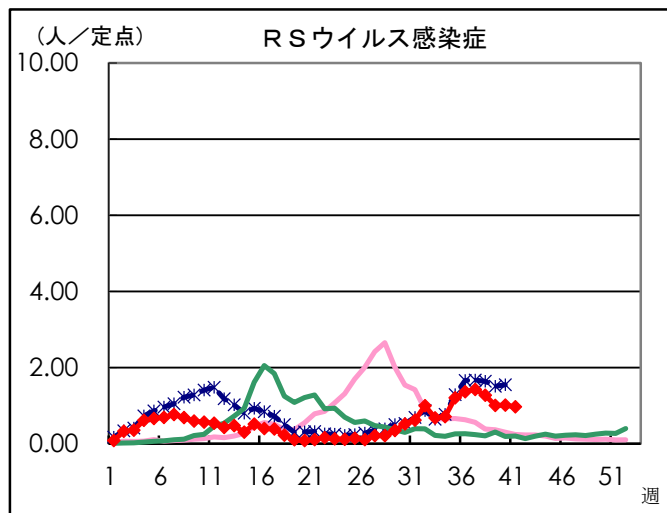
	急性呼吸器感染症			眼科		基幹						
	インフル エンザ	新型コロナウイルス 感染症 (COVID-19)	急性呼吸器 感染症 (ARI)	急性出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院	COVID -19 入院
千代田	11	11	132					1				2
中央区	11	17	207		1							
みなと	62	7	520								1	1
新宿区	22	21	340				1	1			2	1
文京	46	15	564									3
台東	16	12	440									
墨田区	40	21	225		1			2			2	2
江東区	98	25	901		1							
品川区	49	30	474									
目黒区	25	5	293									
大田区	85	41	921		1			1				
世田谷	199	57	1,358		1			2		1	2	5
渋谷区	40	29	220		2							
中野区	105	18	1,055									
杉並	71	19	720		1			5	1		1	5
池袋	61	16	412									
北区	31	30	605		3							
荒川区	43	18	510		2							
板橋区	57	37	709		1		1	1				2
練馬区	82	50	969		4							
足立	55	60	1,272									
葛飾区	38	38	616					1			3	2
江戸川	73	51	1,125		1							
八王子市	102	63	2,116		2							4
町田市	156	33	1,608									
西多摩	11	22	387					1				2
南多摩	75	36	921									
多摩立川	80	51	880		3			1			1	2
多摩府中	144	91	2,400		3			3			1	7
多摩小平	93	57	1,761		5		1	5	1		6	9
島しょ		6	39									

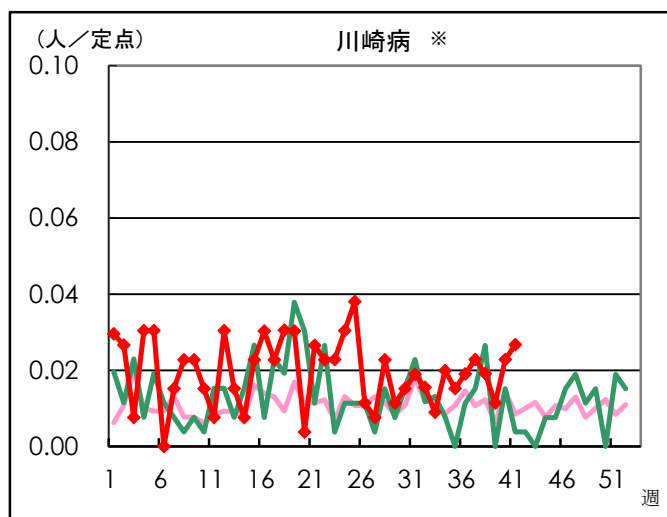
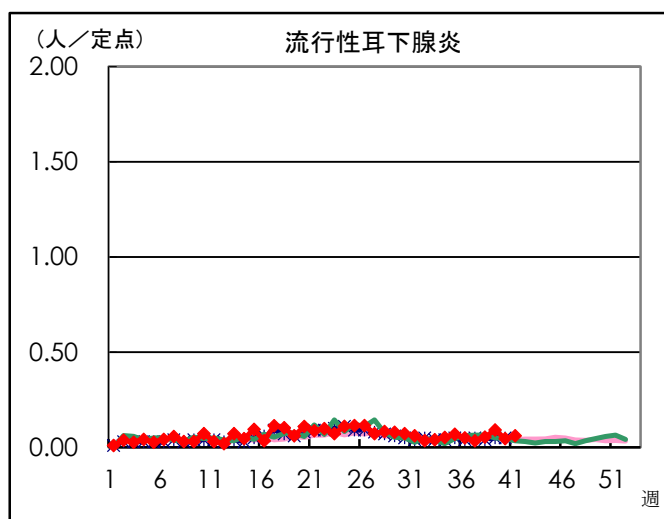
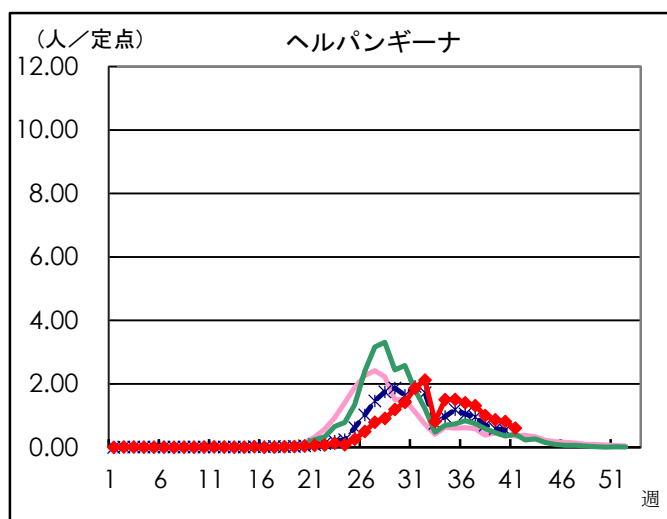
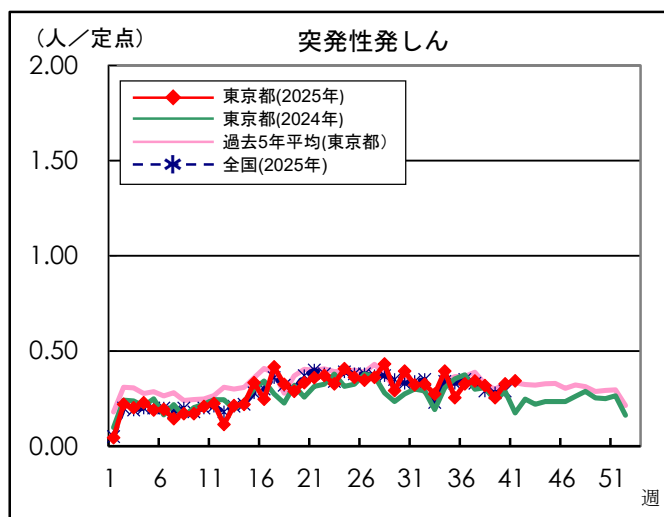
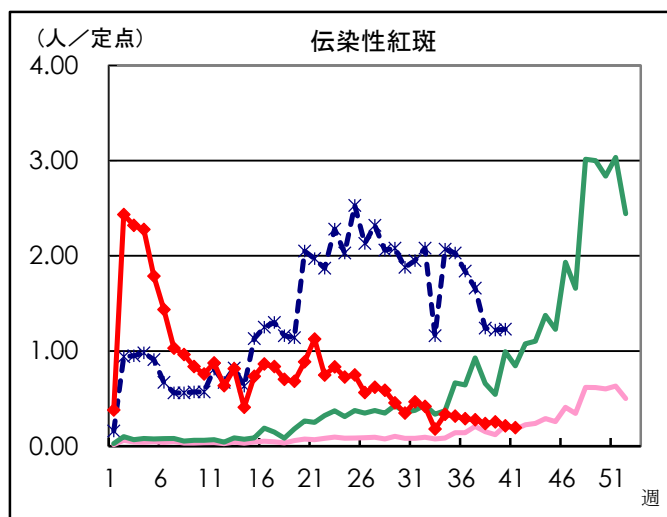
東京都合計	1,981	987	24,700		32		3	24	2	1	19	47
-------	-------	-----	--------	--	----	--	---	----	---	---	----	----

注: 表中グレー部分は該当する定点医療機関がない。

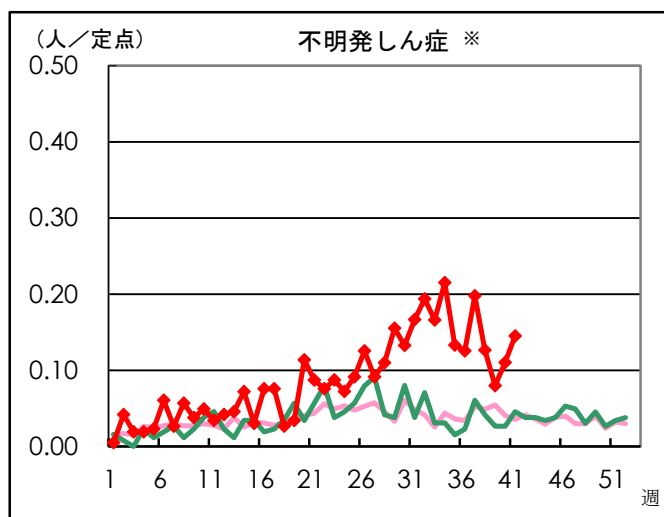
定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2025年41週 現在)

◆小児科定点



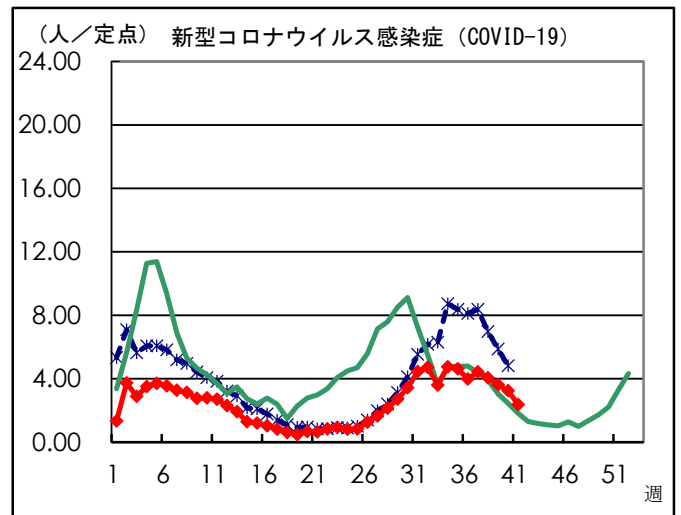
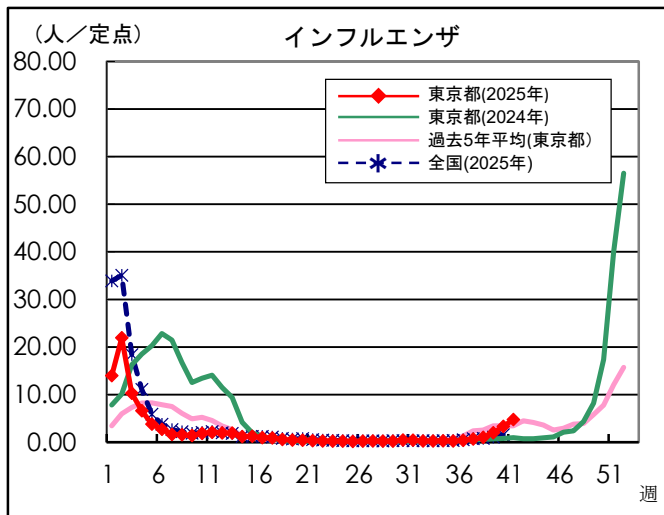


※ 東京都独自対象疾患

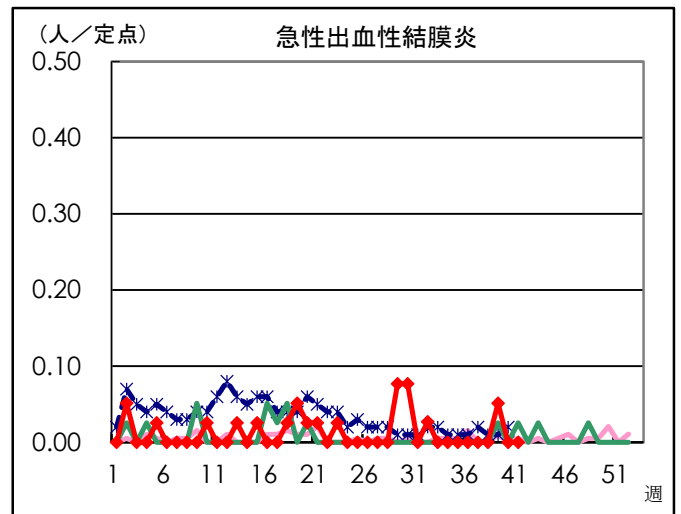
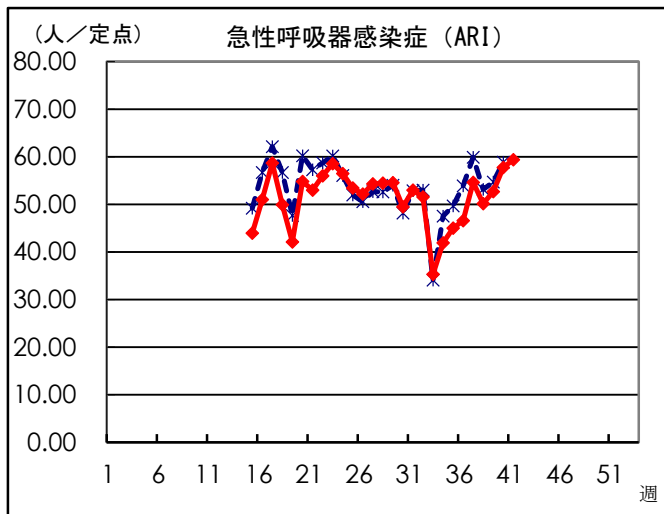


※ 東京都独自対象疾患

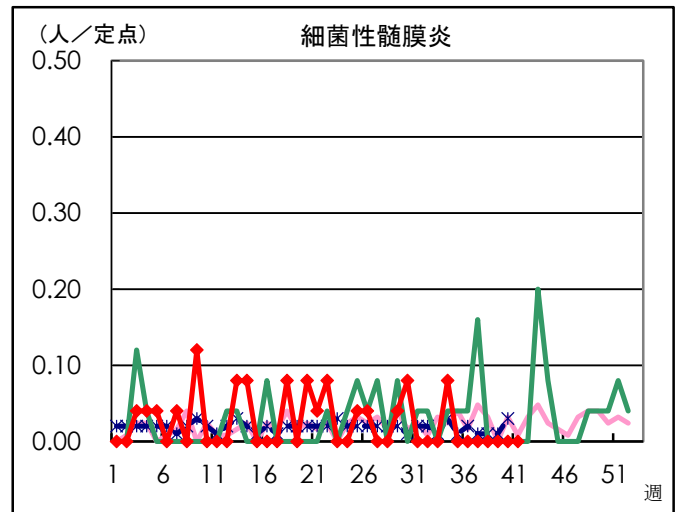
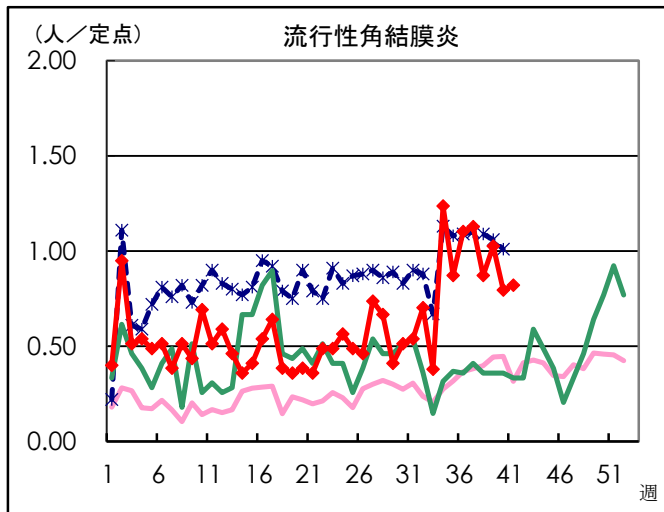
◆急性呼吸器感染症定点



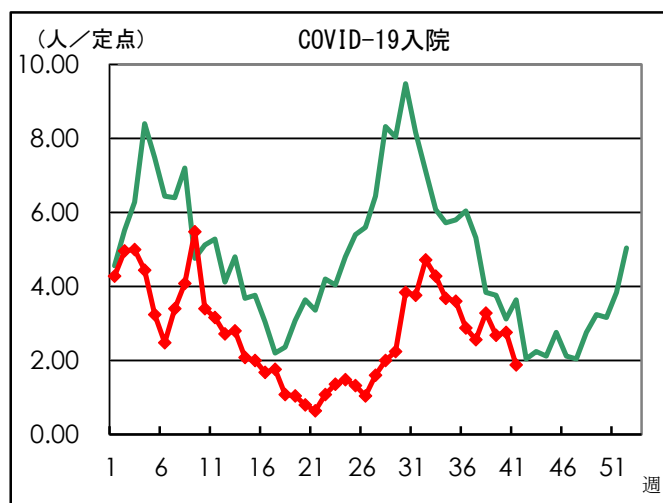
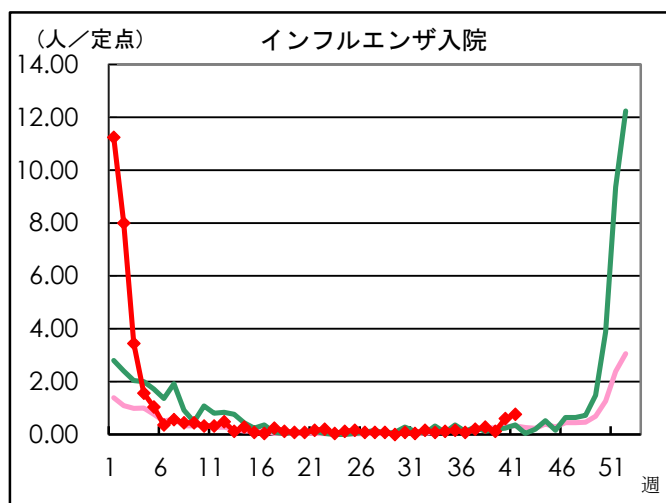
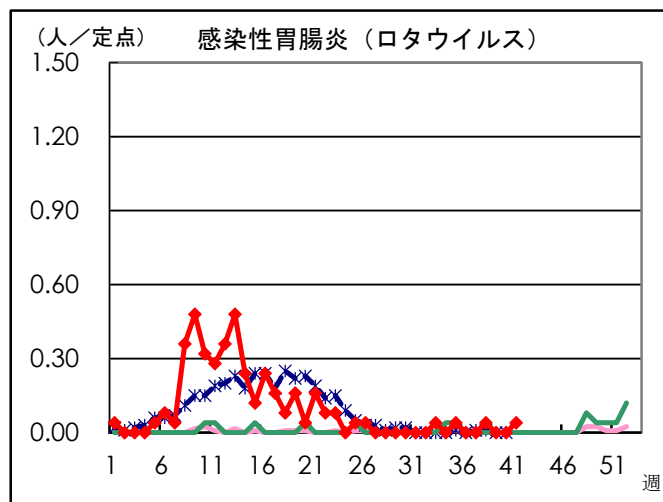
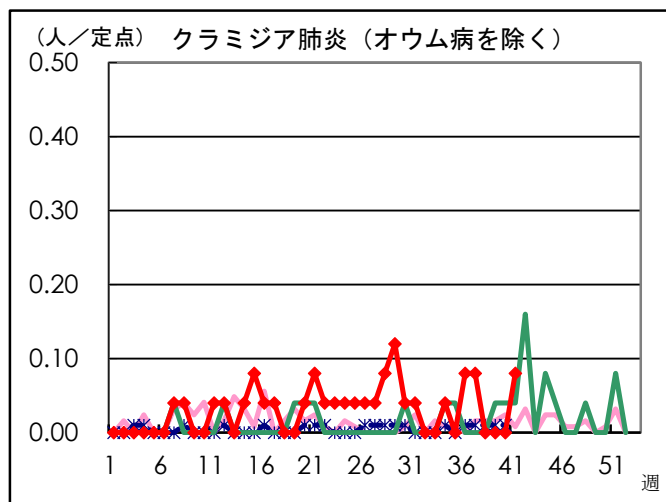
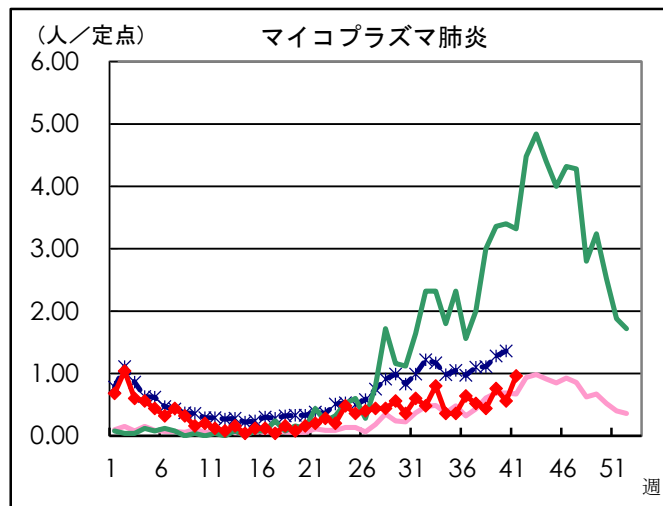
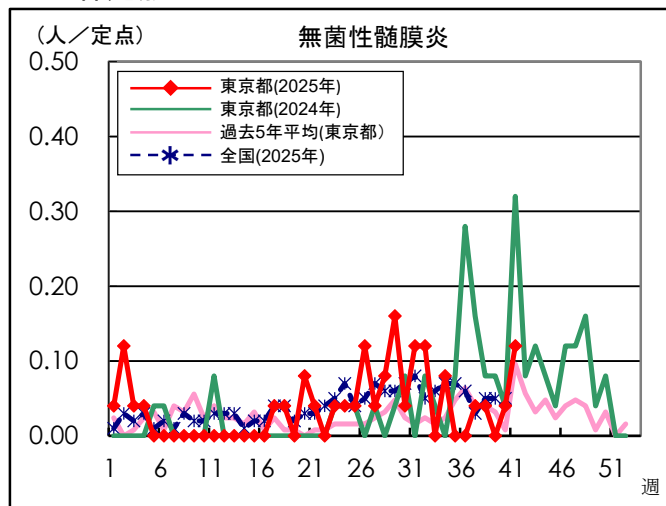
◆眼科定点



◆基幹定点



◆基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
9/16	流行性角結膜炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス54型 エコーウイルス18型
9/18	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトパルボウイルスB19 ヒトヘルペスウイルス6型
9/22	突発性発しん	8M	鼻咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
9/25	不明発しん症	10M	咽頭拭い液	エコーウイルス18型
9/25	不明発しん症	11M	鼻咽頭拭い液	ライノウイルス

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

39週はインフルエンザウイルスが検出されませんでした。

	AH1pdm09	AH3亜型	B型Victoria系統	B型Yamagata系統
2025年39週				
2025-2026年 シーズン累計*	2	6	1	

* 2025-2026年シーズンの開始は第36週(2025年9月1日～)

◇新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)のゲノム解析結果

[illegible][illegible]

* PANGO系統解析法による

病原体検出情報【週別】

検出病原体	2025年							
	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週
アデノウイルス	2	2	12	6	2	2	2	
コクサッキーウイルスA群	4		4	5	3	1	3	
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス	4		2	1		3	3	1
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス								
ライノウイルス	10	4	8	10	11	12	8	1
ヒトメタニューモウイルス		2				1	1	
単純ヘルペスウイルス								
水痘・帯状疱疹ウイルス				1			1	
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	1		2	1		1	2	1
EBウイルス								
サイトメガロウイルス								
ムンプスウイルス								
麻疹ウイルス								
麻疹A型(ワクチンタイプ)								
風しんウイルス								
風しん1a型(ワクチンタイプ)								
ヒトパルボウイルスB19	1		1		1		1	
RSウイルス	6	2	5	7	7	10	4	
ノロウイルス								
ロタウイルス								
サポウイルス	1					1		
インフルエンザウイルスAH1pdm09		2		3			2	
インフルエンザウイルスAH3亜型			1	2	1	3	2	
インフルエンザウイルスB型Victoria系統				1		1		
インフルエンザウイルスB型Yamagata系統								
SARS-CoV-2	10	6	5	18	9	14	5	
その他のウイルス	7	2	2	8	3	5		
A群溶血性レンサ球菌T-1型								
A群溶血性レンサ球菌T-3型			1	1	1			
A群溶血性レンサ球菌T-4型			1		2			
A群溶血性レンサ球菌T-12型								
A群溶血性レンサ球菌T-25型								
A群溶血性レンサ球菌T-28型								
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型				2				
A群溶血性レンサ球菌その他のT型								
A群溶血性レンサ球菌T型別不能			1					
百日咳菌					1			
肺炎マイコプラズマ								
肺炎クラミジア								
髄膜炎菌								
B群レンサ球菌								
肺炎球菌								
インフルエンザ菌								
黄色ブドウ球菌								
大腸菌								
その他の細菌								
その他の病原体								

病原体検出情報【臨床診断名別】

2025年32週～2025年39週

	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	ヘル パ ン ギ ー ナ	イン フル エン ザ	新型 コロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症	急性 呼吸 器 感 染 症 (その他)	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 疹	流 行 性 耳 下 腺 炎	川 崎 病	不 明 発 疹	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎
搬入検体数	8	2	7	14	18	52	227	12	1	6		2	1	1	22	2	19		3		
アデノウイルス		2					8									1	17				
コクサッキーウイルスA群				10			10														
コクサッキーウイルスB群																					
エコーウイルス							7			2					4		1				
エンテロウイルス71																					
その他のエンテロウイルス																					
ライノウイルス	2			3	2	52				2					3						
ヒトメタニューモウイルス						4															
単純ヘルペスウイルス																					
水痘・帯状疱疹ウイルス									1										1		
ヒトヘルペスウイルス6型・7型												2			6						
EBウイルス																					
サイトメガロウイルス																					
ムンプスウイルス																					
麻疹ウイルス																					
麻疹A型(ワクチンタイプ)																					
風しんウイルス																					
風しん1a型(ワクチンタイプ)																					
ヒトパルボウイルスB19															4						
RSウイルス	7	1			1	32															
ノロウイルス																					
ロタウイルス																					
サポウイルス								2													
インフルエンザウイルスAH1pdm09					7																
インフルエンザウイルスAH3亜型					8		1														
インフルエンザウイルスB型Victoria系統					2																
インフルエンザウイルスB型Yamagata系統																					
SARS-CoV-2	1					51	15														
その他のウイルス				1		26															
A群溶血性レンサ球菌T-1型																					
A群溶血性レンサ球菌T-3型				1			2														
A群溶血性レンサ球菌T-4型				3																	
A群溶血性レンサ球菌T-12型																					
A群溶血性レンサ球菌T-25型																					
A群溶血性レンサ球菌T-28型																					
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型				2																	
A群溶血性レンサ球菌その他のT型																					
A群溶血性レンサ球菌T型別不能				1																	
百日咳菌							1														
肺炎マイコプラズマ																					
肺炎クラミジア																					
髄膜炎菌																					
B群レンサ球菌																					
肺炎球菌																					
インフルエンザ菌																					
黄色ブドウ球菌																					
大腸菌																					
その他の細菌																					
その他の病原体																					

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2025年9月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり	合計	定点当たり	報告医療 機関数	定点医療 機関数
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	男	123	2.24	204	3.71	55	55
		女	81	1.47				
	性器ヘルペスウイルス 感染症	男	26	0.47	53	0.96		
		女	27	0.49				
	尖圭コンジローマ	男	42	0.76	59	1.07		
		女	17	0.31				
	淋菌感染症	男	64	1.16	90	1.64		
		女	26	0.47				
膺トリコモナス症	男	1	0.02	9	0.16			
	女	8	0.15					
基 幹	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	男	41	1.64	65	2.60	25	25
		女	24	0.96				
	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	男	2	0.08	3	0.12		
		女	1	0.04				
	薬剤耐性 緑膿菌感染症	男						
女								
2025/10/10集計								

月報告 定点把握対象疾患(性感染症・基幹) 報告数【年齢階級別】 2025年9月

< 男性 >

	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジロー マ	淋菌感染症	膣トリコ モナス症	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感 染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症
0歳						4		
1～4歳						2		
5～9歳						1		
10～14歳								
15～19歳	2		1					
20～24歳	18	3	3	6				
25～29歳	36	2	6	17				
30～34歳	14	4	7	12		1		
35～39歳	13	3	7	10		1		
40～44歳	13	2	3	6	1	1		
45～49歳	7	6	3	3				
50～54歳	9	1	3	5				
55～59歳	8	2	4	4		1		
60～64歳	2	3	3	1		1		
65～69歳	1		1			4		
70歳～			1			25	2	
合 計	123	26	42	64	1	41	2	
先月比	5	8	-1	24	-2	-1	1	-2

< 女性 >

	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジロー マ	淋菌感染症	膣トリコ モナス症	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感 染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症
0歳						1		
1～4歳						1		
5～9歳						1		
10～14歳						1		
15～19歳	5	2	1		1			
20～24歳	30		6	5	2	1		
25～29歳	20	5	4	4	2	1		
30～34歳	11	6	2	4				
35～39歳	5	4	1	2	2	2		
40～44歳	1	2		2		1		
45～49歳	5	4		6	1	1	1	
50～54歳	2	1	2	1				
55～59歳	1	2	1	1		1		
60～64歳	1			1		1		
65～69歳						1		
70歳～		1				11		
合 計	81	27	17	26	8	24	1	
先月比	-7	7	1	12	1	-6	-1	-2

月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数 【保健所別】 2025年9月

< 男性 >

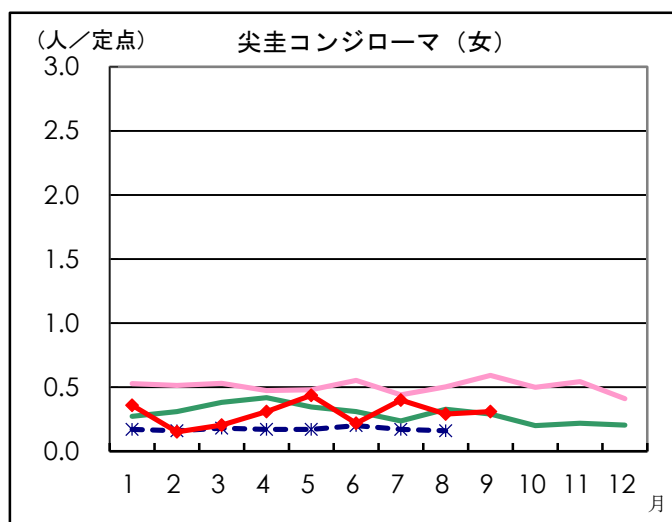
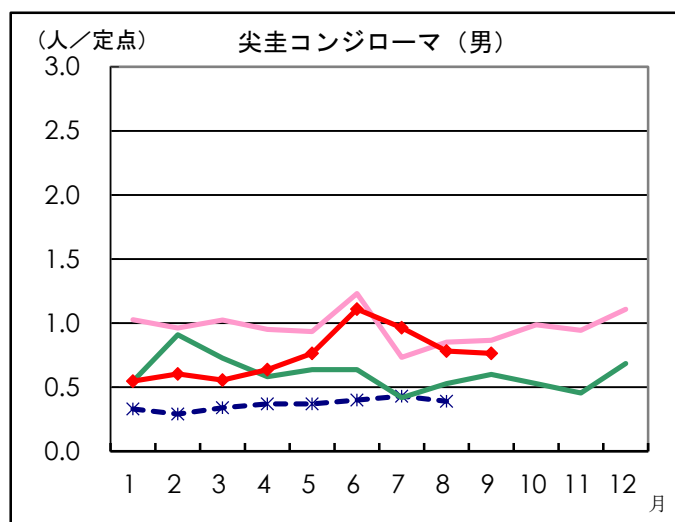
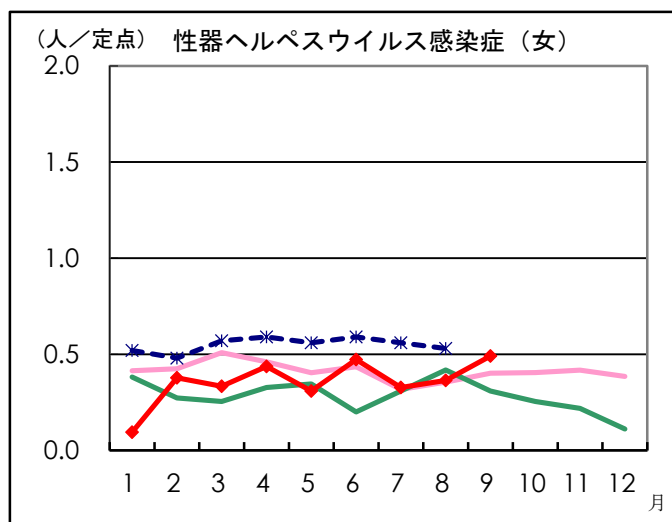
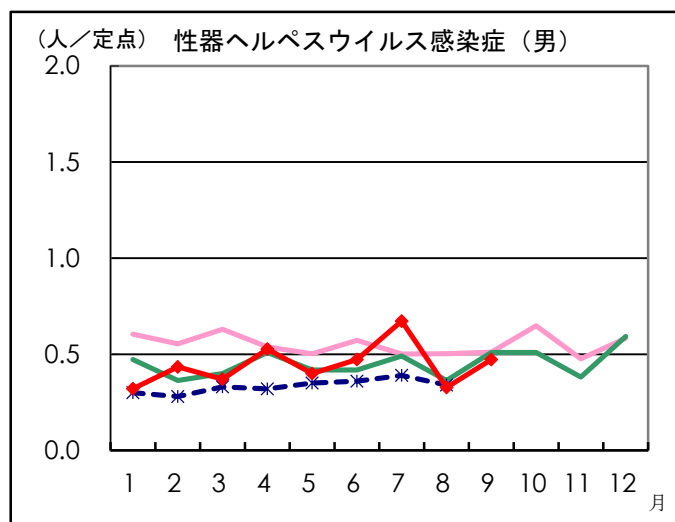
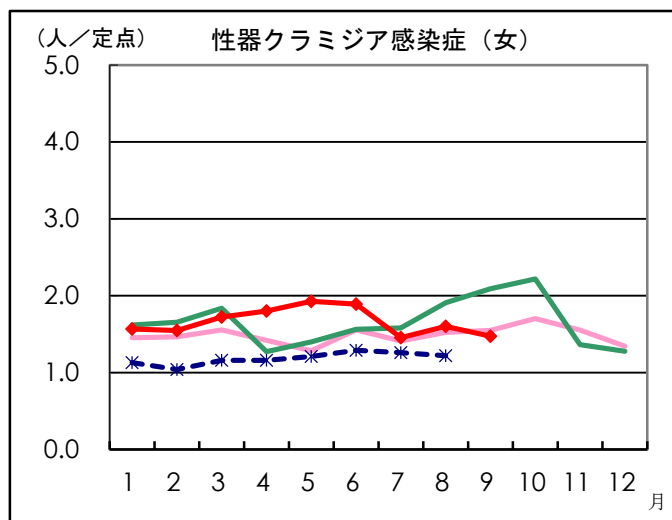
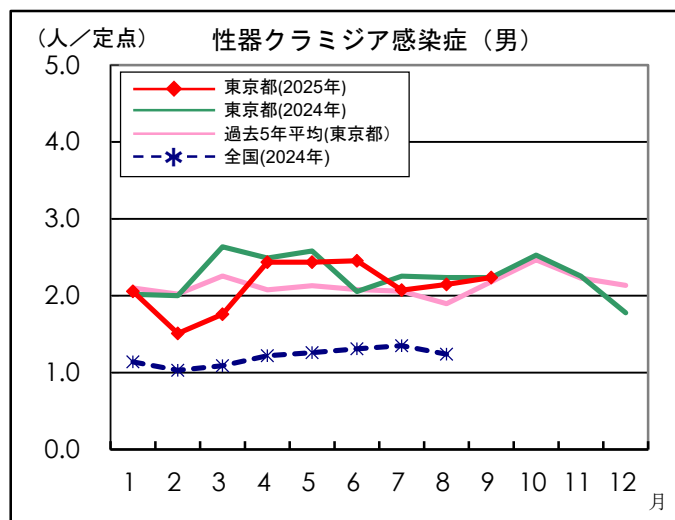
	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	臍トリコモナス症	総 計
千代田	2	1	2				3
中央区	3	3	1		1		5
みなと	2	8	4	12	2		26
新宿区	7	19	3	14	7		43
文京	1	4		2	4		10
台東	2	1	1		1		3
墨田区	2	1	1	3	1		6
江東区	2	9		1	4		14
品川区	1	43	10	5	20		78
大田区	2	1					1
渋谷区	5	12	2	4	7	1	26
中野区	2	9			8		17
杉並	2	1			1		2
池袋	3	9		1	6		16
北区	1						
荒川区	1						
板橋区	2				1		1
足立	2						
江戸川	2	1	2		1		4
八王子市	4						
町田市	1						
多摩立川	2						
多摩府中	3	1					1
多摩小平	1						
合 計	55	123	26	42	64	1	256
定点当たり		2.24	0.47	0.76	1.16	0.02	4.65

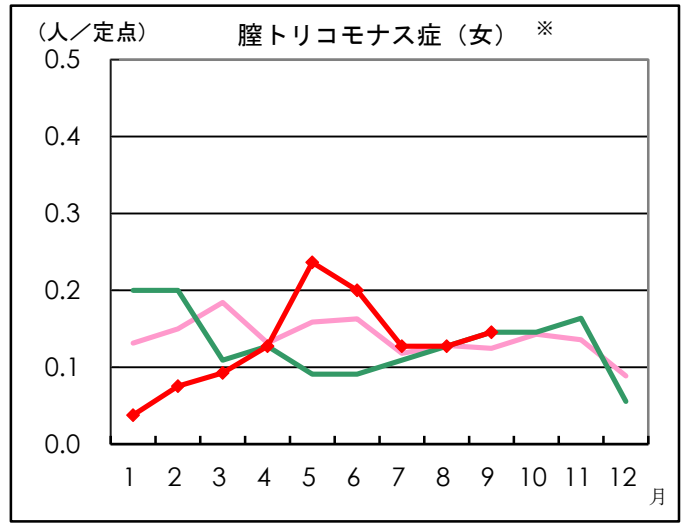
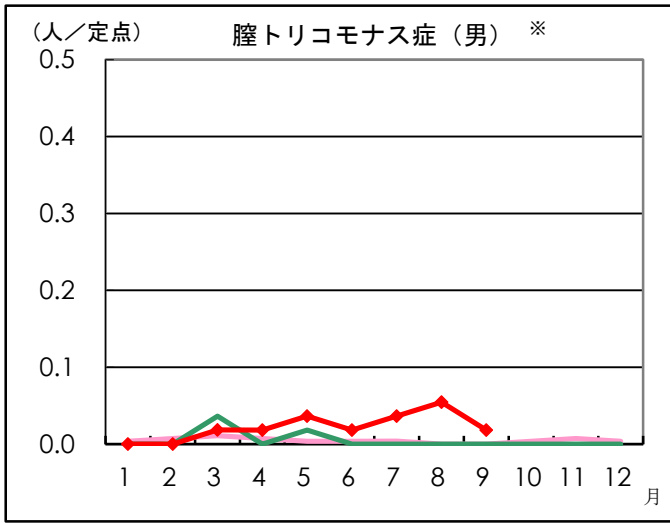
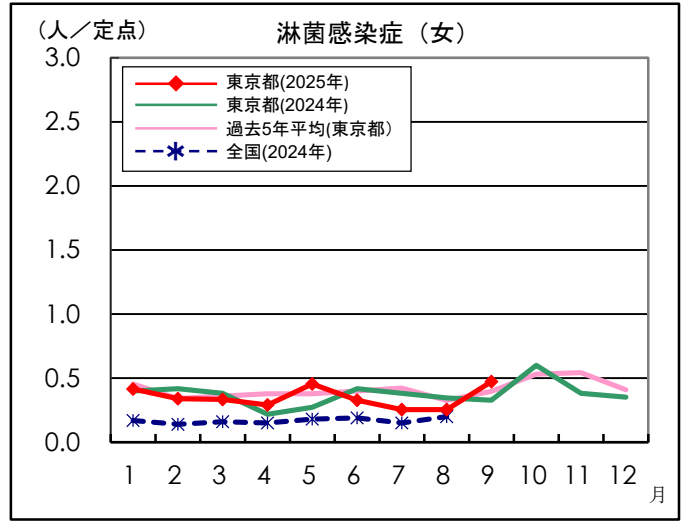
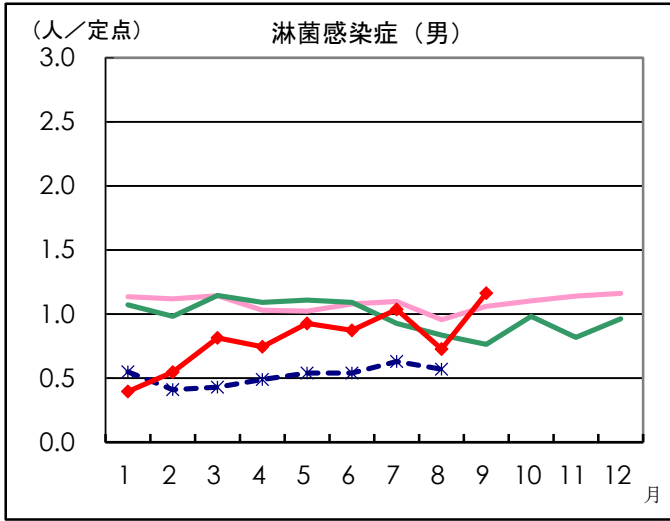
< 女性 >

	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	臍トリコモナス症	総 計
千代田	2						
中央区	3		4				4
みなと	2	2					2
新宿区	7	8		3	4	2	17
文京	1						
台東	2	9	2	10	9		30
墨田区	2						
江東区	2			1			1
品川区	1	27	6		4		37
大田区	2	3					3
渋谷区	5	7	5	1	3	1	17
中野区	2					2	2
杉並	2						
池袋	3	3	3		1		7
北区	1						
荒川区	1	2					2
板橋区	2	3	1				4
足立	2	3	1				4
江戸川	2	5		1	1		7
八王子市	4	5	2		2	3	12
町田市	1	1			1		2
多摩立川	2	2	2	1	1		6
多摩府中	3	1	1				2
多摩小平	1						
合 計	55	81	27	17	26	8	159
定点当たり		1.47	0.49	0.31	0.47	0.15	2.89

月報告 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2025年9月 現在)

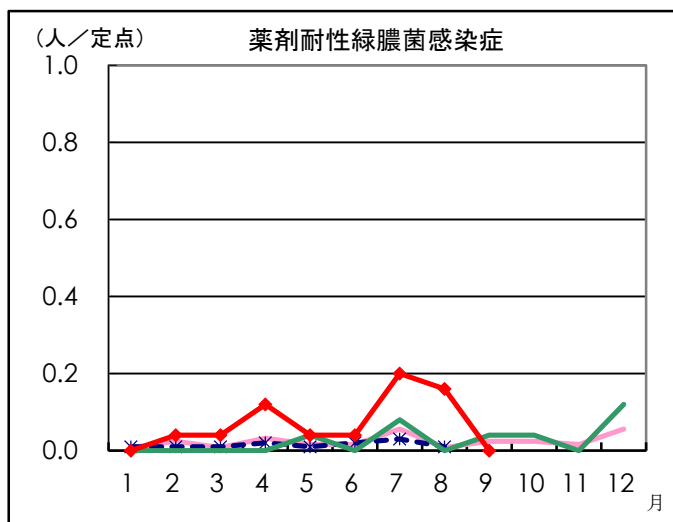
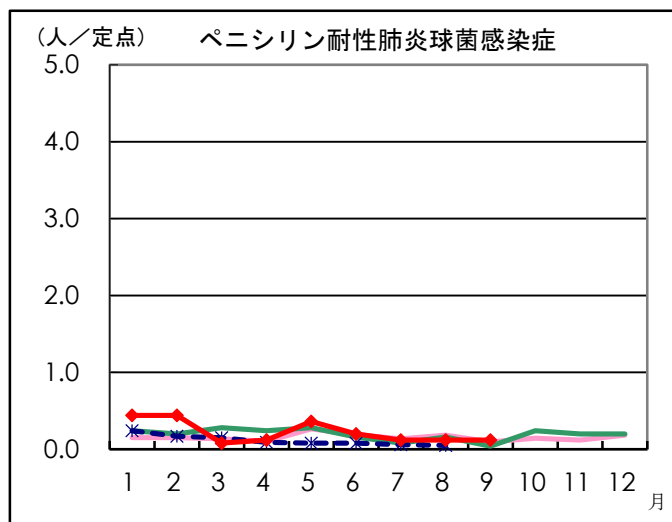
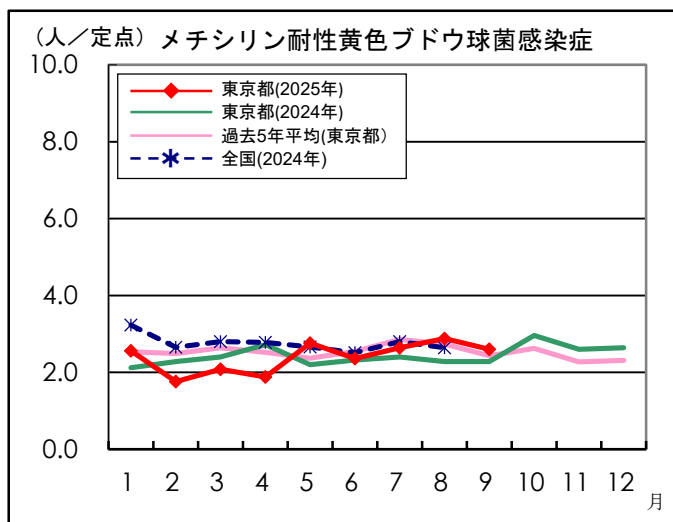
◆性感染症定点





※ 東京都独自対象疾患

◆基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報(月報告)

採取日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体
6/27	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	4	男	耳漏	MRSAコアグラーゼⅦ型
7/16	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	11	男	皮膚病巣	MRSAコアグラーゼ型別不能

<感染症豆知識>

妊婦のパルボウイルス B19 感染

パルボウイルス B19 の感染による伝染性紅斑（リンゴ病）は、昨年秋頃より流行の兆しがみられ、今年に入り警報レベルを超える患者数が報告されている。本疾患は典型的な頬部紅斑を伴う小児の疾患として広く知られているが、妊婦が感染すると経胎盤的に胎児感染が生じうる。このウイルスは赤芽球系細胞に感染し赤血球産生抑制を引き起こすため、胎児期の赤血球分化・増殖の旺盛な時期に感染すると胎児貧血や胎児水腫、更には胎児死亡に至ることがあり、我々産婦人科医にとっても重要な疾患である。

成人の感染では典型的な症状を示さず、不顕性感染が 50%に達するとの報告もある。妊婦の抗体保有率は 50%と推定されており、初感染妊婦の 20%に胎児感染を生じ、そのうち更に 20%で胎児貧血や胎児水腫、流死産を引き起こすと報告されている。母体感染から胎児水腫に至る期間はほぼ 8 週以内で、8 週を超えればその可能性は低くなる。また妊娠後期での感染では胎児水腫や胎児死亡の確率は低下するため、感染時期の推定は重要である。日々の診療上、妊婦健診で上の子どもの保育園や幼稚園での集団感染を心配する訴えも多く、感染が疑われる場合は IgG、IgM 測定を行っている。

感染妊婦あるいは感染が疑われる妊婦に対しては、感染成立が推定される時点から 8～12 週の間、1～2 週ごとの胎児超音波検査が推奨されている。胎児貧血を示唆する所見として胎児胸腹水貯留、胎児水腫、胎児心拡大等があり、胎児貧血の評価には中大脳動脈最高血流速度が病勢を反映することから、その指標として用いられる。貧血に伴う血液粘度の低下と心拍出量の増加により血流速度が上昇するためである。胎児水腫に至っても自然緩解する事例、重症化し胎児死亡に至る事例、胎児輸血により良好な予後を得られる事例、等々さまざまな転帰をたどるので慎重な対応が必要となる。

（文責：きりんウィメンズクリニック武蔵野（産婦人科医会） 武知 公博）